

名前：

インターネットを自由に使えるようになって  
ても、新聞や雑誌は必要だと思います。

ノートパソコンがいくら軽くなったとはい  
え、新聞や雑誌に比べると重いことには変わ  
りないので、いつでも読めるという点で  
は、パソコンは明らかに劣っていると思われ  
ます。携帯電話でインターネットを見ること  
ができるようになってきているが、携帯電話  
の画面は小さく、あまり長い時間、文字を読  
み続けるには不向きです。それに、持ち歩い  
たときに、新聞や雑誌ならグシャグシャにな  
っても、まあ許せますが、パソコンに傷でも  
ついたら、ショックだと思います。

新聞や雑誌がインターネットに比べ、信憑  
性において優れていることも変わらなけれ  
ば。新聞社などが、インターネット上にニ  
ュースを載せていることもありますが、イン  
ターネット上の情報は大量数が誰が書いたも  
のかかわらないものですから。間違った情報  
を知らず知らず読んでいることもあり、イン

ターネットだけに頼るのは危険だと思います。

それに世界中で、インターネットを自由に  
利用できるようになってはいえ、それはご  
く限られた人だけの話のように思われます。  
日本でも、老人でパソコンをバリバリ使える  
人は、一般人では少ないでしょう。パソコン  
の電源をつけることさえできない人もいます。  
現在、パソコンをバリバリ使える若者も、こ  
れから歳を取るにつれて、いつ時代の波に乘  
り遅れるかわかりません。それに対し、新聞  
や雑誌は、文字が読める人なら誰でも、読む  
ことができます。

長時間、パソコンを利用した後と、新聞や  
雑誌を読んだ後の目や体の疲れは、パソコン  
の方がはるかに大きいと思います。新聞や雑  
誌は人間の体に合ったものなのかもしれません。  
これから必要だと思います。